

○参考資料

(1) 将来人口推計値（実数表）

社人研準拠

		H27	R2	R7	R12	R17	R22
		2015	2020	2025	2030	2035	2040
人口 (人)	総人口	120,750	115,568	109,032	101,934	94,875	88,192
	年少人口	14,570	12,557	10,991	9,779	8,820	8,191
	生産年齢人口	71,519	67,612	63,946	58,774	52,192	45,127
	老年人口	34,661	35,399	34,095	33,381	33,863	34,874
構成比 (%)	年少人口	12.1	10.9	10.1	9.6	9.3	9.3
	生産年齢人口	59.2	58.5	58.6	57.7	55.0	51.2
	老年人口	28.7	30.6	31.3	32.7	35.7	39.5
合計特殊出生率(設定値)		-	1.24	1.23	1.23	1.24	1.24
自然増減		-	-2,860	-4,171	-4,945	-5,281	-5,249
社会増減		-	-2,322	-2,366	-2,153	-1,778	-1,434

※自然増減、社会増減は5年間の値

将来展望値 【20歳～39歳の転出超過を0と想定】【自然増減（合計特殊出生率）:2025年以降国仮定値】

		H27	R2	R7	R12	R17	R22
		2015	2020	2025	2030	2035	2040
人口 (人)	総人口	120,750	117,432	113,601	109,558	105,333	102,036
	年少人口	14,570	12,977	12,662	13,279	13,774	14,514
	生産年齢人口	71,519	69,056	66,843	62,898	57,696	52,648
	老年人口	34,661	35,399	34,095	33,381	33,863	34,874
構成比 (%)	年少人口	12.1%	11.1%	11.1%	12.1%	13.1%	14.2%
	生産年齢人口	59.2%	58.8%	58.8%	57.4%	54.8%	51.6%
	老年人口	28.7%	30.1%	30.0%	30.5%	32.1%	34.2%
合計特殊出生率(設定値)		-	1.34	1.60	1.80	1.80	2.07
自然増減		-	-2,440	-2,919	-3,117	-3,415	-2,651
社会増減		-	-877	-912	-925	-811	-646

※自然増減、社会増減は5年間の値

（2）「人口の将来展望」の社会増減（純移動率）の設定シート

2015年（平成27年）以降
純移動率 0（均衡）

2015年（平成27年）以降
純移動率：社人研値の50%

純移動率・男	→2020年	→2025年	→2030年	→2035年	→2040年
0～4歳→5～9歳	-0.00813	-0.00683	-0.00667	-0.00571	-0.00411
5～9歳→10～14歳	-0.00026	-0.00039	-0.00015	-0.00020	0.00005
10～4歳→15～19歳	0.01416	0.01267	0.01044	0.01007	0.00891
15～19歳→20～24歳	-0.01421	-0.00758	-0.01050	-0.01498	-0.01591
20～24歳→25～29歳					
25～29歳→30～34歳					
30～34歳→35～39歳					
35～39歳→40～44歳	-0.00737	-0.00793	-0.00657	-0.00603	-0.00471
40～44歳→45～49歳	0.00276	-0.00136	-0.00215	-0.00082	-0.00010
45～49歳→50～54歳	-0.00848	-0.00311	-0.00677	-0.00791	-0.00625
50～54歳→55～59歳	-0.01113	-0.01219	-0.00744	-0.00296	-0.00439
55～59歳→60～64歳	0.00856	0.00851	0.00795	0.01226	0.01734
60～64歳→65～69歳	-0.00307	-0.00363	0.00156	0.00238	0.00516
65～69歳→70～74歳	-0.00685	-0.01058	-0.01076	-0.00864	-0.00697
70～74歳→75～79歳	-0.00202	-0.00186	-0.00742	-0.00754	-0.00479
75～79歳→80～84歳	-0.00998	-0.01077	-0.00257	-0.01144	-0.01105
80～84歳→85～89歳	-0.01834	-0.02433	-0.02569	-0.01473	-0.01912
85歳以上→90歳以上	-0.02353	-0.02952	-0.03704	-0.03960	-0.03049
純移動率・女	→2020年	→2025年	→2030年	→2035年	→2040年
0～4歳→5～9歳	-0.00981	-0.00925	-0.00910	-0.00818	-0.00667
5～9歳→10～14歳	0.00474	0.00494	0.00481	0.00473	0.00499
10～4歳→15～19歳	0.01828	0.01700	0.01553	0.01464	0.01354
15～19歳→20～24歳	-0.02000	-0.00870	-0.01154	-0.01479	-0.01679
20～24歳→25～29歳					
25～29歳→30～34歳					
30～34歳→35～39歳					
35～39歳→40～44歳	-0.00726	-0.00818	-0.00780	-0.00676	-0.00563
40～44歳→45～49歳	-0.01631	-0.01757	-0.01894	-0.01865	-0.01758
45～49歳→50～54歳	-0.01996	-0.01669	-0.01836	-0.01952	-0.01921
50～54歳→55～59歳	-0.01744	-0.01776	-0.01390	-0.01138	-0.01282
55～59歳→60～64歳	-0.01650	-0.01509	-0.01522	-0.01199	-0.01176
60～64歳→65～69歳	-0.01902	-0.01936	-0.01816	-0.01710	-0.01709
65～69歳→70～74歳	-0.01206	-0.01446	-0.01513	-0.01379	-0.01259
70～74歳→75～79歳	-0.01625	-0.01437	-0.01792	-0.01842	-0.01687
75～79歳→80～84歳	-0.01539	-0.01650	-0.00749	-0.00996	-0.01242
80～84歳→85～89歳	-0.01394	-0.02426	-0.02635	-0.01142	-0.00675
85歳以上→90歳以上	0.00778	0.00088	-0.01285	-0.01645	-0.00262

(3) 人口推計（コーホート要因法）解説資料

1. 解説

「コーホート要因法」は、ある年の男女・年齢別人口を基準として、コーホート（同期間に出生した集団）ごとに、人口動態（出生・死亡）や人口移動に仮定を置いて将来の人口を計算する方法。

◆将来人口は5歳階級ごと、5年ごとに計算している。

◆人口推計では下記の仮定値を設定。

- ①生残率（5年後の生存人口／当期の5歳前の階級の人口）
- ②純移動率（5年後の「流入数－流出数」／当期の5歳前の階級の人口）
- ③子ども女性比（5年後の0-4歳人口／5年後の女性15-49歳人口）

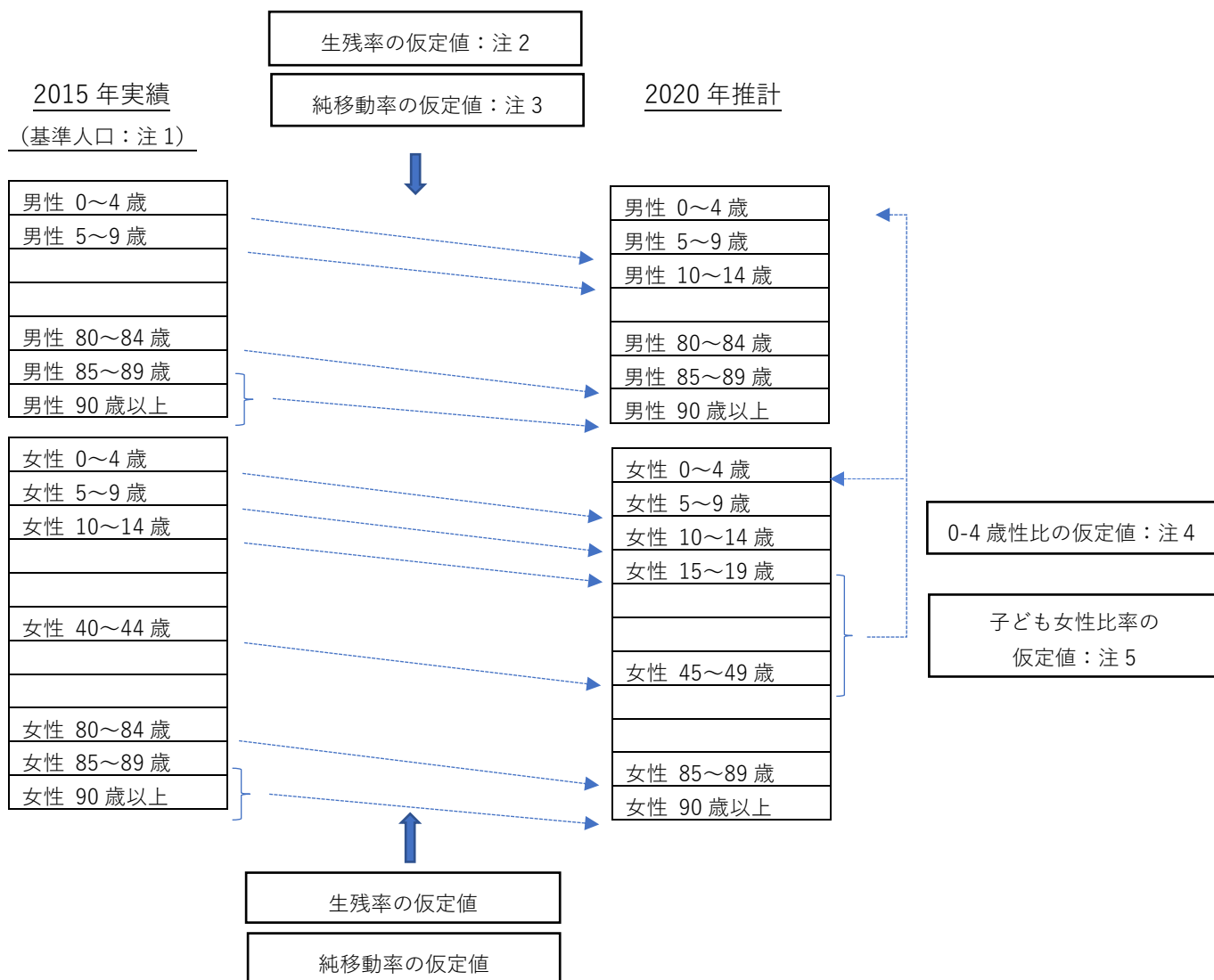
※国ワークシートでは「合計特殊出生率」を子ども女性比に換算し計算。

④0-4歳性比（男性／女性）

◆例えば、2020年人口の計算は、以下のように計算。

◆5歳以上の各階級人口＝2015年の5歳前階級人口×（生残率＋純移動率）

◆0-4歳階級人口＝2020年の女性15-49歳人口×子ども女性比×男（女）性比率



- 注1：社人研の推計の出発点となる基準人口は、「国勢調査報告」（総務省統計局）による2015年（平成27年）10月1日現在、市区町村別、男女・年齢（5歳階級）別人口（総人口）です。
- 注2：社人研の生残率の仮定値は、「日本の将来推計人口（平成30年3月推計）」から得られる全国の男女・年齢別生残率を利用しており、市町村間で較差のある年齢区分について、都道府県別生命表及び市区町村別生命表を用いて設定しています。
- 注3：社人研の純移動率の仮定値は、「日本の将来推計人口（平成30年3月推計）」を基に設定しています。
- 注4：社人研の0-4歳性比は、注5の将来の0-4歳人口を男女の別に振り分ける比であり、「日本の将来推計人口（平成30年3月推計）」を基に仮定値を設定しています。
- 注5：社人研の子ども女性比は、15-49歳までの女性人数と0-4歳までの子どもの人数の割合を利用して、0-4歳までの子どもの人口を算出するために必要なものであり、「日本の将来推計人口（平成30年3月推計）」を基に仮定値を設定しています。

2. [算出具体例] 国提供ワークシートより

○女性の推計を例にとって

女	2015年	2020年
総数	62,654	60,077
0～4歳	2,022	1,815
5～9歳	2,253	2,001
10～14歳	2,809	2,263
15～19歳	3,411	2,859
20～24歳	3,098	3,340
25～29歳	2,741	2,701
30～34歳	2,870	2,582
35～39歳	3,382	2,767
40～44歳	4,852	3,322
45～49歳	4,755	4,750
50～54歳	3,888	4,626
55～59歳	3,170	3,778
60～64歳	3,797	3,069
65～69歳	5,323	3,638
70～74歳	5,111	5,077
75～79歳	3,953	4,711
80～84歳	2,666	3,428
85～89歳	1,595	2,061
90歳以上	958	1,288

$$2,022 \text{ 人} \times (0.99950 - 0.00981) = 2,001 \text{ 人}$$

$$15 \text{ 歳} \sim 49 \text{ 歳計 } 22,321 \text{ 人} \\ \times \\ 0.16684 \\ \times \\ 100 / (100 + 105.20) = 0.4873 \\ = 1,815 \text{ 人}$$

● 出生率の仮定	2015年	2020年
合計特殊出生率(tfr)		1.24028
↓ 換算率		7.43397
子ども女性比率(=tfr/7)		0.16684

生残率・女	→2020年
0～4歳→5～9歳	0.99950
5～9歳→10～14歳	0.99977

純移動率・女	→2020年
0～4歳→5～9歳	-0.00981
5～9歳→10～14歳	0.00474

0～4歳性比・男	2020年
	105.20